

# ★ 学校夜間☆ 釜ヶ崎 復称 66本

# 1/21

## 今夜7時より「喜望家の家」一階にて

## テーマ「夜間学校文集」

# 合評会

### 文章表現を通して問題意識を深めよう!

■1月も残りわずかになりましたが、相かわらず仕事は少ないようです。

このことは、予想できたことであって、も他にいい方策があるわけでもなく、朝早くからセンターに出て現金仕事をさがすか、ケタオチをがまんして飯場にでももぐりこむしかありません。しかし、くれぐれもヤケにならずに耐えしのいでいきたいと思えます。

■さて、今年2回目の夜間学校を開き

### 「復称」釜ヶ崎夜間学校とは...

我々が釜ヶ崎で、あるいは日雇労働者として生活していく中で、誰よりもいつかは必ずぶつかると、一人の問題であると同時に皆の問題でもある仕事や病気の向題等を皆の力で解決していく

ます。

今回は、昨年暮に発行した「夜間学校文集」の合評会を中心に行ないます。夜間学校で文集を出したのは、はじめのこともあり、十分なものは言えません。日頃思っている疑問や不平、不満などを単なるグチや、酒でまぎらすのではなく、文章にしてみることによって、より問題意識を深めることができそうです。

為に、先生と生徒の関係でなく、皆が生徒で先生でもあると言う対等な関係の中で、互いに知識と経験を通して学び考え合う自由な場です。是非多くの仲間が参加して下さい。又、運営にも積極的に参加して下さい。

又、そのことを通して、一人一人がはっきりとした自分の意見を持つことができてくると思えます。

■その他、現金仕事が多くなく、飯場へ行く仲間が多いのに合わせて、夜間学校では、日雇便利手帳、飯場に行くときとゆうパンフレットをつくりました。

内容は、簡単な注意事項と、労災の手続の仕方、出面表や、諸式の記入票などからなっています。

これについても皆の意見を聞きたいと思います。なまパンフレットは、喜望家の家の喫茶店に置いてあります。(冊100円以上が今夜の予定です。多くの仲間の参加を呼びかけます。)

### これからこの予定

はじめの予定では、1月中にこれまでの総括と準備をして2月から新に始める予定でしたが、越冬の関係もあり、予定が狂ってしまいました。そこで、3月から再出発とし、次は2月の4日、18日とし、テーマはそのつど決めます。

# (仮称)釜ヶ崎夜間学校ニユース 才65回報告テーマ『今年の抱負を語り合おう』

## いのちとくらしを守るため

## 力を結集しよう

**新** あたら  
しい年を迎え、ひとりひと  
りには出さなくても抱負を胸に秘  
めず、めははじめたことと思えます。  
去年は、年通して仕事があ  
なく苦ししい一年でした。仕事に  
生きる我々の力強さを、今年に  
是非我々の風結ぶかちとりたい  
と誰もが願っていることではし  
う。すでに四日から仕事が出だ  
し、飯場へ出掛けた仲間もいて  
先回の夜間学校は、ややさびし  
い集まりでしたが、今年のひと  
りひとりの抱負とあわせて、夜  
間学校をどうとりたてていくか  
時間か過ぎるまで大いに語りあ  
いました。

**労** り  
働けについて。何かなん  
でも仕事に十分に行きわたること

一番です。センターがちゅんとす  
ることは、いつもみんなが出す直  
の発言です。「青空来人の時はし  
んどいこともあったが、いろいろ  
な仕事があつて良かった。それに  
比べ、今のセンターは土木建設が  
ほとんどだ。もつといういろんな方面  
の仕事を紹介すべきや。仕事の保  
障のために、今年はずっと声を上  
げていきたいものです。

**体** が資本の我々は、健康で今年  
もすごしたいものです。「仕事で  
ケガをしたら労災やけど、ちやん  
としてくれんで泣き寝入りさせら  
れとる。収入がなにかう不安や。  
寝る前に口どうなるんやろ口と考  
えたりするし病気で入院している  
仲間や、治療したいけど十分でき  
ない仲間と少くありません。今年

も医療問題と健康のことを追求し  
ていきましよう。

**住** まいのことも含めくらしのこ  
ともみんなぞ知恵を出しあつてい  
きましよう。「孤立することの恐  
さを知った。今年には逃げないよう  
にしたい。」「頑張つて素直に生き  
たい。」「互助会組織を考えていこ  
う。」「いかに実践につなげるか……」

とり上げよう。みんなの力で

「みんながつくる、みんなのひろば」  
（仮称）釜ヶ崎夜間学校  
運営委員会準備会

西成区萩の茶屋二ノハリーハ

希望の家内

電話（06）64713946  
毎週末日七時から九時まで

